

《ゴルフの会活動報告》

岩鷹ゴルフの会の活動

「概要」

岩鷹ゴルフの会の名称は、スタートした時に利用したゴルフ場名の一字と岩槻の岩からつけられ、本年度で発足から12年を迎え、今日に至っています。

本年度も年四回(六月・十月・十二月・三月)の実施です。久々に新入会員が加わり、現在10名で活動しております。

本会の目的は、ゴルフというスポーツをとおして会員相互の交流と心と身体の健康保持に努めるであります。もちろん競技ですので順位が付きます。しかし、ゴルフの良い所は、実力に応じたハンデが与えられるため、誰にでも入賞のチャンスがあり、参加者それぞれが自分の実力に応じてプレーを楽しむことができることです。例会の開催場所は、ゴルフ場までの距離、料金、難易度などを考慮して決定します。

さらに、岩槻班以外との親睦交流も行っています。県退職校長会ゴルフコンペ(十月二十

一日)や浦和班のゴルフコンペ(年二回)にも積極的に参加しており、本年度も県退職校長会コンペや浦和班コンペで県や浦和班の会員とプレーやその後の懇親会等で大いに親睦を深めることができました。

【岩鷹ゴルフ例会の様子】

本年度の活動内容は、前述しましたように年四回実施し、色々なゴルフ場で実施するよう計画しています。本年度は、佐野G、あさひヶ丘CC、常総G、トムソンG(予定)となりました。

本年度の優勝、入賞者は次のとおりです。

第一回優勝者山角氏、二位中山氏、同橋本氏。優勝者の山角氏からは、「膝の痛みはあったが、スイングには影響がなかった。」「自分のスイングをするよう心掛けた」との力強いコメントを。第二回優勝者は井上氏、二位川村氏、三位山角氏。優勝者の井上氏からは、「思いがけず優勝できた。高速道路の渋滞で、皆さんがかなり遅れたため、実力が十分発揮できなかったのではないだろうか」との謙虚



浦和会と

なお言葉を。第三回目の優勝者は秋元氏、二位中山氏、三位斎藤氏。優勝者の秋元氏からは、「スコアの波が大きかった。パターに苦しんだが、DRがよかった。」とのコメントをいただきました。さて、四回目は誰が優勝するでしょうか。いずれにせよ楽しいゴルフコンペとなっています。

終わりに、ゴルフというスポーツは老若男女問わず誰でもできます。生涯現役、更なるスコアアップを目指して、歩けることに感謝し、同伴者の言葉を励みに自然の中で活動できる喜びを味わいながらこれからも続けていきたいと思えます。入会は随時受け付けています。

(現在の会員数十名)

(担当 橋本 滋)



佐野ゴルフにて